

<熊本支部例会事前抄録>

日時：2019年1月22日(火)19:30～

会場：添島歯科クリニック研修室

- 一般講演抄録 1 -

デジタルソリューションの現状

川内大輔 株式会社Roots 熊本市中央区新屋敷1-22-10新屋敷ビル2階

■略歴

1996年 熊本歯科技術専門学校 卒業

1996年 県内技工所 入社

2001年 有限会社ファイン 入社

2010年 Roots 開業

■所属団体

日本臨床歯科医学会 熊本支部

デンタルコンセプト 21

■抄録

近年のデジタル機器の発展は著しく、補綴物製作においては不可欠なツールとなっている。また、最近では歯科医院において口腔内スキャナーの導入も見られ、今まで必要であった口腔内の印象も症例により必要とせず行うことができるようになってきていると思われる。

それにより、患者の来院回数を減らしたり、作業時間の短縮や、模型を歯科医院と歯科技工所を行き来させずとも同じデータをPCのモニターを見ながらディスカッションが行え、適切に使用することで、大きな恩恵を得ることができる。

しかし、それらの機器は発展段階でもあり、使用方法を間違えるとトラブルの原因につながる可能性もある。

そこで今回は、これらのデジタル機器を用いた症例を提示し、歯科医院と歯科技工所との補綴物製作における現状と、その注意点について述べたいと思う。